

回 答

団体名（日本労働組合総連合会大阪府連合会）

（要望項目）

6－④ 犯罪・安心・安全対策

(1) 街頭犯罪の撲滅に向けて

「将来ビジョン・大阪」に掲げている安全・安心ナンバー1大阪の実現に向けて、府民が安心して暮らせるよう防犯対策を推進すること。

①防犯カメラの設置台数は増加しており、一定の犯罪抑止対策になっていることから、現在も街頭犯罪が多発している地域に対して重点的に設置を進めること。

（回答）

本府では、将来ビジョン・大阪に掲げる「安全・安心ナンバー1大阪」の実現に向け、防犯環境の整備を含めた総合的な治安対策を推進しています。

防犯カメラについては、平成21年度、街頭犯罪認知件数の半数以上を占める自転車及びオートバイ盗の抑止にターゲットを絞り、市町村に対する防犯カメラの設置補助事業を実施（駐輪場等を中心に352箇所、1361台を設置）しました。

また、本年度においても、ご要請にありますように街頭犯罪が多発する駅周辺等に防犯カメラ約1700台を設置する補助事業を実施しています。

今後とも、道路その他公共の場所のうち、歓楽街を含め街頭犯罪等の多発地域を中心に防犯カメラを設置し、犯罪の防止に努めてまいりたいと考えております。

（回答部局課名）

政策企画部 青少年・地域安全室 治安対策課

警察本部

回 答

団体名（日本労働組合総連合会大阪府連合会）

6-④(1)街頭犯罪の撲滅に向けて

②府内で防犯活動の取り組みとして「地域安全センター」を拠点として進めている。特に活発に活動している地域では、犯罪抑止につながっていることから、府域全体に活動が浸透するよう取り組みの強化を図ること。また、地域安全センターが設置されていない地域では、市町村と連携しながら早期に設置すること。

(回答)

地域安全センターについては、本年度末までに設置目標としていた、府内 150 小学校区を大きく上回る校区で設置が見込まれています。

今後、さらなる犯罪抑止に向け、地域防犯への取り組み気運が高まりを見せている現在の流れを止めることなく、さらに地域防犯力の充実強化を図っていくことが何よりも重要なことから、これまで設置された地域安全センターの活動の定着と活性化に向け、警察や市町村等とも連携した支援を強化するとともに、未設置地域への設置促進を図るためのスキームづくりを検討しています。

(回答部局課名)

政策企画部 青少年・地域安全室 治安対策課